

主にこの年齢のお子さん向けのお話です

乳児

幼児

小学生

中学生

高校生

大人へ

宮前ふれあい Jr.

No.3

お子さんの発達が  
ちょっと心配？  
そんな保護者必見！

## いよいよ小学校！ 保存版

「座ってられない」「教室の外に出て行ってしまおう」「勉強についていけない」「友達とのトラブル」など、小学校に入ったとたん、親子で戸惑うことも少なくありません。家庭で心掛けることや、相談窓口、受けられる支援について、知っておきましょう。



### 小学校入学までの流れ

10月（就学時健診のお知らせ）

区から学区の小学校の就学前健診の案内が届きます。



10月～11月（就学時健診）

学区の学校で健診がおこなわれます。  
ご不安なことについて相談することもできます。

1月～2月（入学説明会）

入学予定の学校で入学までに準備しておくことなどの説明があります。

4月からの学校生活で困ることがないように、お子さんの発達状況や気になるところがあったら学校に相談しておくといいかもしれません。そうすることで、学校もお子さんを受け入れる準備をすることができます。就学前のご相談は下記の場所でも受け付けています。

### お子さんの就学に関する相談はここ！

#### 川崎市総合教育センター 溝口相談室

場所 高津区溝口 6-9-3

電話 044-844-3700（平日午前9時から午後4時30分まで）

未就学児（年長）・学齢期の児童生徒や保護者の皆さんの相談をお受けします。

＜電話相談＞電話による最も簡単な方法です。相談者の名前や学校名を尋ねることはありません。気軽に相談できます。その分、十分な解決を求めるのは難しいことをご理解ください。

＜来所相談＞児童生徒さんのことについて一緒に考えるための、担当者との面接による相談です。保護者の方からお電話でお申し込みください。

# 学校生活とは・・・？

2年生から6時間目まであるよ

今だから言える、先輩ママさんたちの声

## 小学校の1日例

8:00~8:25	校舎内に入ります
8:25~8:45	朝会や読書タイムなど
8:45~9:30	1時間目
9:30~10:15	2時間目
10:15~10:45	中休み(10:40に予鈴)
10:45~11:30	3時間目
11:30~12:15	4時間目
12:15~13:00	給食
13:00~13:15	そうじ
13:15~13:30	昼休み(13:25に予鈴)
13:30~14:15	5時間目
14:15~15:00	6時間目
15:00~15:10	帰りの会
放課後	わくわくプラザ 放課後等デイサービス など



Nさん

### 学校は教科書で学ぶところ

小学校は勉強する所…。我が子が入学してみても改めて実感。教科書を使う座学は「座る・聞く・話す・読む・書く」が苦手な子はしんどいですね。実は、幼児期の全身を使った遊びが、これらの力を育む土台になるそうです！できない事に捕らわれず、その子に今必要な助けは何か、先生と相談してみてください。学校には「多様な学びの場」が準備されています。小学校は6年間です。先を急がず子どもと向き合う時間は、すぐ結果が出なくても必ず役立つ時がきます。親子で抱え込まないで。学校生活を楽しんでくださいね。

### 自立の第一歩

子どもが小学生になって気をつけていた事がいくつかあります。その中の一つが自己決定させること。何でも親や先生が決めるのではなく、自分で決めさせる様にしていました。まずは、どちらが良いか小さなことでも選択させることが大切だと思います。

そしてもう一つ、NOとヘルプが伝えられる様に。今、何をやる時なのかわからない時・お友だちのスピードについていけない時・嫌な事を言われたりされた時など、先生やお友だちに自分の気持ちを伝えられる様になっておくといいですね・・・



Mさん

### こんな環境変化で不安定になることも・・・

そろそろ学校に慣れてきたかな？と思っていても、席替え、大きな音や声（自分が怒られているように感じる）、いつもとは違う時間割、気圧の大きな変化（テンションが変わる）といったことに直面すると、固まってしまうたり、泣き出したり、自分で気持ちのコントロールが出来なくなってしまう事もあります。

これも少しずつ経験し、見通し（予測）、流す力（少しの我慢）が身につくと変わってきます。ただ4月はクラス替えなど変化が大きく、毎年がんばることが多いことも知っておいてくださいね。

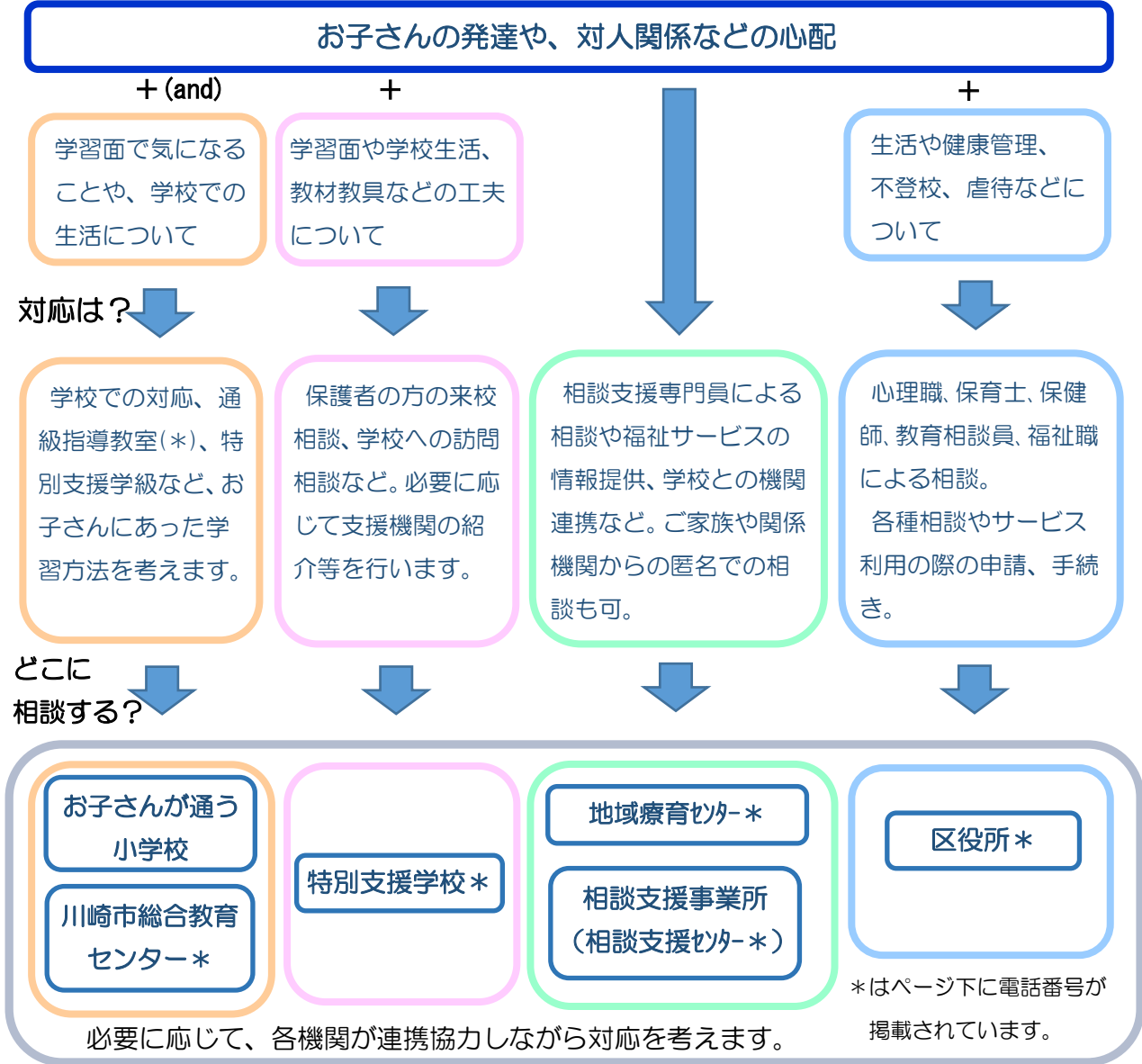


Sさん

中休みや昼休みは、体操服の着替えや、行事の準備や、授業中に終わらなかつた作業にあてられることも。休み時間って、そんなに長くないかも。

# お子さんのことで心配な事がある時の相談

心配事、相談内容は？



## \*相談先の電話番号

川崎市総合教育センター 溝口相談室	044(844)3700
通級指導教室(言語) 宮前平小学校	044(853)0577
通級指導教室(情緒等) 富士見台小学校	044(888)0103
市立中央支援学校	044(844)1275
市立ろう(聾)学校	044(766)6500
県立高津養護学校	044(865)0477
県立中原養護学校	044(755)1632
県立麻生養護学校	044(980)4850

宮前区役所	こども全般	044(856)3302
保健福祉センター	学校関連	044(856)3308
川崎西部地域療育センター (児童発達支援センター)		044(865)2905
みやまえ基幹相談支援センター		044(750)0581
地域相談支援センター ホッポラ		044(870)5236
地域相談支援センター れもん		044(740)9043
地域相談支援センター シリウス		044(920)9105

## 小学生のお子さんが利用できる福祉サービス例



### 放課後等デイサービス

放課後等に、生活能力の訓練や友達との交流をはかります。

### 障害児・者一時預り

日常生活や集団生活のための指導・訓練などで、一時的な預りをします。

### 障害児生活サポート事業

見守りなどの生活支援、養育支援、家事支援などをおこないます。

### 障害児者移動支援事業

屋外での移動が困難な障害児の移動支援をします。(保護者同伴)

### 短期入所 (ショートステイ)

介護者の病気など、一時的に家庭での介護が困難な児童を預かります。

他にも様々なサービスがあります。サービスを受けるためには、区役所保健福祉センター、地域療育センター、相談支援センターにご相談ください。

### 「見知らぬ街を地図もなく歩いている感じ」

こんな表現をするお子さんはいないかもしれませんが、でも入学したばかりの頃は、何をすればいいか、これからどんなことが起こるのか、とても不安に思っているお子さんもいるでしょう。

もしかしたら、お子さんの「心の風船」は不安でいっぱい、先生や保護者の皆さんの温かな言葉にも気が付かないかもしれません。保護者の皆さんの「心の風船」も不安で満ちて、余裕がないかもしれません。

不安の原因のひとつは「何をすればいいか分からない」ではないでしょうか？まずは保護者の皆さんが「こうすればいいんだ」と思えることが大事です。

それを一緒に考えてくれる人が必ずいます。学校では、担任の先生やコーディネーターの先生、PTAの先輩など。もちろん、このリーフレットに紹介されている相談機関もその一つです。そして、保護者の皆さんがお子さんに「こうすればいいんだよ」と具体的に伝えられるといいですね。

学年があがっても、学校は常に新しいことの連続です。だからこそ、楽しみもあり不安もあります。お子さんの不安な心を支え、お子さんが自信をもてることが大事です。自信をもつことがチャレンジの原動力になります。一つの場所に行くにはいろいろな道があります。お子さんにあった道を見つけていきましょう。

川崎市教育委員会 学校教育部 指導課 支援教育担当課長 増田 亨